

開講学期	後期	曜日・講時	木3～4	時間割番号	0020112
科目分野	教養科目群・歴史と文化[Liberal Arts Courses・History and Culture]				
科目名	中国思想史入門[History of Chinese thought]				
ナンバリング	PHIL1011JLAS01				
担当教員	新田 元規 [Motonori Arata]				
単位数	2	対象学生・年次			
授業の目的					
中国の思想文化を代表する儒教は、倫理思想としての面だけでなく、哲学、政治学説、古典文献学としての面、あるいは生活様式や儀礼として社会に根をおろした面など、さまざまな性格を持っている。この授業では、儒教を中心に中国思想を概観し、儒教の中心思想とその多面性、時代ごとの変化、儒教と並立・融合した他の思想学派の概要を理解することを目標とする。					
授業の概要					
中国思想史を、春秋・戦国期の思想を中心に概観する。時代を追っての思想動向と歴史的背景の解説と、多様な思想学派(儒家・老荘・墨家・法家・兵家)とテーマ(図書分類、儒家の経典、歴史書とその思想)ごとの解説とを組み合わせる。各回ごとに、主要な思想文献については、資料を配布し、訓読文・現代語訳文を提示しながら講義を進める。					
キーワード					
中国思想、中国史、儒教、諸子百家					
到達目標					
中国思想史の大まかな流れを理解する。 自身が関心を持った概念・思想家を中心に、儒教の特徴を解説することができる。 中国の思想・文化を政治・社会との関わりからとらえる視角を持つ。					
授業の計画					
1. 中国思想を見る視角 2. 孔子と『論語』(1) 3. 孔子と『論語』(2) 4. 儒教の基礎概念(1) 5. 儒教の基礎概念(2) 6. 中国文化の知識体系――図書分類 7. 儒教の経典(1) 8. 儒教の経典(2) 9. 孟子と荀子――性説と政治思想 10. 諸子百家の思想(1)――墨家・法家―― 11. 諸子百家の思想(2)――老荘・兵家―― 12. 中国思想と歴史書 13. 漢～宋代の儒教――儒教の体制教学化から宋学の形成まで 14. 朱子学の成立と体系――近世士大夫の思想 15. 学期末試験 16. 総括					
教科書					
中国倫理思想の考え方／水口拓寿著：山川出版社，2022，ISBN:9784634640962					
参考書					
概説中国思想史／湯浅邦弘編著：ミネルヴァ書房，2010，ISBN:9784623058204 儒教入門／土田健次郎著：東京大学出版会，2011，ISBN:9784130131506 朱子学と陽明学／小島毅著：筑摩書房，2013，ISBN:9784480095695					
教科書・参考書に関する補足情報					
なし					
成績評価方法・基準					
平常点(予習、コメント記述)を3割、学期末試験を7割で総合して評価する。					

再試験の有無	
再試験は行わない。	
受講者へのメッセージ	
毎回、教科書と配布資料の指定部分を読んだ上で授業に臨むこと。	
自学自習(予習・復習)のアドバイス	
なし	
準備学修に必要な時間の目安等	
大学の講義は、1単位を修得するにあたり、教員が行う授業時間に加え、学生が予習や復習などの授業時間外に学修する時間と合わせて、45時間の学修を必要とします。	
WEB ページ	なし
連絡先(E メールアドレス, オフィスアワー)	(学生用連絡先) 総合科学部1号館北棟2階2N04号室 TEL:088-656-7161 (メールアドレス) arata.motonori@tokushima-u.ac.jp (オフィスアワー) 毎週水曜日 15:00~17:00 総合科学部1号館北棟2階2N04号室
備考	2019年度以前に「中国儒教思想史」を単位修得している場合は履修できない。